

受講料
無料

令和 8 年度 公開講座

子どもの発達・成長を学ぶ

子どもの発達や成長を正しく理解することは、子育ての不安を減らす第一歩です。
好評の講座が今年度はオンラインでさらに参加しやすくなりました！
専門家が健やかな成長のヒントをわかりやすく解説します。
スマホやパソコンから職場や自宅で気軽に受講でき、参加は無料。
子育てや保育に役立つ情報をぜひ学んでください。

時間：10:30-12:00

受講方法：Zoom によるオンライン講座

※ID およびパスワードについては、申込時に登録したメールアドレスに1週間前～前日までにお知らせします

▼申込方法

ホームページの申込フォーム
または裏面 QR コードから

※お申し込みは先着順とし

定員(100名)になり次第、締め切ります

＼お誘いあわせのうえ／

ご受講ください

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜事務室

TEL 058-293-3483

【受付時間 平日 9:00～17:00】(土日祝日除く)

<https://www.gifu-uc.jp>



3/19(木)
申込受付開始

詳しい内容は裏面

<p>第1回 6月18日 (木)</p>	<p>こどものウェルビーイング向上について考える 講師：岐阜女子大学 文化創造学部初等教育学専攻 教授 奥村 正彦 こどもが生涯にわたり幸せに過ごしていくために、特に重要な時期が乳幼児期であることは科学的に証明されています。そこで、科学的知見に基づき、乳幼児期に、愛着形成と非認知能力の育成を図ることの重要性を明らかにします。そのうえで、保育者、保護者とともに、行政、地域住民の役割について考えていきます。結びに、人類進化の過程で確立した「みんなで協力して子育てする＝共同養育」の考えの今日的意義にふれていきます。</p>
<p>第2回 7月9日 (木)</p>	<p>やる気スイッチは幼児期の遊びで決まる！ 講師：岐阜聖徳学園大学 教育学部 教授 西川 正晃 小学校教育の前倒しと誤解されることが少なくない、幼児教育の本質を明らかにします。幼児期における遊びを概観し、遊びの中の学びについて、その概要を知るとともに、遊びの中で育つ力、特に今話題の非認知能力について深掘りします。また、大人のかかわり方にも迫り、子どもの主体性が育まれる大人と子どもの関係についても考えていきます。</p>
<p>第3回 9月3日 (木)</p>	<p>子どもの食の困難と発達支援 –「食べられない」ことには訳がある– 講師：東海学院大学 人間関係学部子ども発達学科 教授 高橋 智 食は子どもの発達の基盤であり、食の困難は子ども・家族のQOLに大きな影響を与えます。子どもにとって「食べることは栄養摂取だけでなく、発達そのものの営みです。すなわち味覚の発達を促し、食のスキルを獲得し、楽しく食事をすることでコミュニケーション能力のほか、生きる基本的能力を発達させていきます。しかし今日、偏食・食物アレルギー・摂食障害等の食の困難を有する子どもは急増しています。この講座では子どものニーズ調査から「食べられない」理由を明らかにし、発達支援のあり方について考えていきます。</p>
<p>第4回 10月8日 (木)</p>	<p>タイトル未定 講師：中京学院大学短期大学部 保育科 詳細未定</p>
<p>第5回 11月12日 (木)</p>	<p>子どもの発達・成長を学ぶ –愛されて育つということ– 講師：中部学院大学 教育学部子ども教育学科 教授 西垣 吉之 今回の「愛されて育った子どもの特性」について、幼児期の子どもの具体的な姿を通して考えてみましょう。また、愛されて育ったという実感のない子どもたちに、思春期から青年期にかけて現れてくる現象についても触れられたらと思います。同時に、とりわけ幼児期の発達過程で求められる自我表出やそのための養育者や保護者の関り方について言及したいと思います。この講座では絵本などの素材をもとに、なるべくわかりやすくイメージしていただこうと思います。</p>
<p>第6回 12月3日 (木)</p>	<p>特別な教育的ニーズのある子ども達への対応 講師：大垣女子短期大学 幼児教育学科 教授 松原 勝己 少子化が進み、子どもの数が減少している中、特別支援教育を受ける子ども達は、年々増加しています。岐阜県が実施した令和3年度幼児教育実態調査によると、幼稚園・幼保連携型認定こども園の満3歳～5歳の内、「障がいのある幼児等（気になる幼児を含む）」の在籍者数は、7%を占めています。こうした子ども達は、集団生活になじめないなどの“困り感”を抱えています。どうすれば、一人ひとりがある力を十分発揮することができるか考えていきたいと思ひます。</p>

メールにてお申し込みの場合は、タイトルに【「子どもの発達」の申込み】と記入し、下記の情報をお送りください

申込・受講方法

1. 下記 QR コードを読み取り、申込フォームから受講申込！
2. 講座前日までに送られるメールを確認
3. 当日、講義時間5分前までにメールに記載のZoomへアクセスし開始時間まで待機
4. 受講!!
5. 講義終了後、アンケートを送信！



記載項目！

- | | |
|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 氏名（フリガナ） | <input type="checkbox"/> 住所 |
| <input type="checkbox"/> 電話番号 | <input type="checkbox"/> メールアドレス |
| <input type="checkbox"/> 年齢・性別 | <input type="checkbox"/> 職業 |
| <input type="checkbox"/> 受講希望回 | |
| <input type="checkbox"/> その他講座情報の案内（希望する・希望しない） | |

メールの送信先：[guc @ t.gifu-u.ac.jp](mailto:guc@t.gifu-u.ac.jp)